

クリスマスのひはみんなといっしょにイエスさまのたんじょうをいいうことができたことをうれしくおもいました。コロナウイルスがいちにちもはやくなくなりますようにつつけていのりしましょうね。

そのとき、みんしゅうはメシアをまちのぞんでいて、ヨハネについて、もしかしたらかれメシアではないかとみなころのなかでかんがえていた。そこでヨハネはみなにむかっていった。「わたしはあなたたちにみずでせんれいをさずけるが、わたしよりもすぐれたかたがこられる。わたしは、そのかたのはきものひもとくぬうちもない。そのかたはせいれいとひであなたたちにせんれいをおさずけになる。」

みんしゅうがみなせんれいをうけ、イエスもせんれいをうけていのっておられると、てんがひらけ、せいれいがはどのようににみえるすがたでイエスのうえにくだってきた。すると、「あなたはわたしのあいするこ、わたしのこころにかなうもの」というこえが、てんからきこえた。

きょうは、しゅのせんれいのしゅくじつです。きょうのふくいんでは、みんしゅうはヨハネがメシアではないかということや、イエスさまがせんれいしやヨハネからせんれいをうけられたことがかいてあります。(せんれいしやヨハネのおかあさまはイエスさまのおかあさまといとこで、マリアさまはせんれいしやヨハネのおかあさんにあいにいきました。けれどもイエスさまとせんれいしやヨハネはきょうはじめてであいました。)

みなさんはちいさいときかあちゃんのとくにせんれいをうけたことをおぼえていないでしょう。そのときのしゃしんをみたらわかるとおもいます。またかぞくにきいてみたらもっとわかるようになるでしょう。

ふくいんしょには、「てんがひらけて “れい” がはどのようにごじぶん (イエス) にくだってくるのを、ごらんになった。すると「あなたはわたしのあいするこ、わたしのこころにかなうもの」というこえがてんからきこえた」とかいてあります。かんたんにいえば「あなたはわたしのたいせつなこです」というかみさまからのメッセージで、イエスさまはそのことばをうけて、わたしたちをすくうためにまっすぐにあゆみはじめられたのです。

わたしたちはせんれいをうけるとき、てんのちちであるかみさまが「ぼく、わたしは、わたしのこです。たいせつなこどもです。」とおっしゃっています。

かみさまからイエスさまへのメッセージはわたしたちにとってもおなじです。ですからイエスさまといっしょにあゆみはじめましょう。

イエスさまはいつもわたしたちといっしょにいてくださっています。わたしたちはかみさまにとってたいせつなそんざいであることを信じましょう。イエスさまは『わたしはいつもあなたとともにいる、いっしょにあるいていこう』

とよびかけてくださっています。わたしたちもてんのちちなるかみさまのちからづよいこえをかんじてイエスさまとともによろこんでいけたらいいですね。

あたらしいかたのコロナウイルスにこどもたちもかかっているの、そのためにまいにちおいのりをわすれないでしましょうね。

ぬりえ

